



製品の安定供給と省資源化に取り組む株式会社加平様を 「脱炭素経営コンサルティング」サービスによりサポート

商工中金は、ソリューション提供などの取り組みを通じて、中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を積極的にサポートしています。

商工中金（堺支店）は、株式会社加平様（本社：大阪府泉佐野市、代表者：田所 茂和様）に脱炭素経営に関する計画策定等支援サービスを提供しました。なお、本件は本サービス提供の第1号となります。

同社は、合成皮革の製造業者で、車両用の合成皮革、スポーツ衣料、家具用合成皮革等を手掛けています。脱炭素経営にも積極的に取り組んでおり、近年では環境配慮型製品に対する顧客ニーズの高まりを受け、CO2排出量の少ない加工方法による製品の開発・販売に注力しているほか、自社のCO2排出量の削減にも取り組んでいます。

今回、同社は社会やサプライチェーンからの求めに対応し、脱炭素経営を一層推進するため、2030年に向けた脱炭素化計画の策定と中小企業版 SBT 認証(*)の取得を計画しました。

(*) SBT 認証とは、温室効果ガス排出量削減に対する国際認証

商工中金は、「脱炭素経営コンサルティング」サービスを通して、現地訪問による調査や経営者へのインタビューを行いながら、CO2排出量の可視化および SBT 申請に必要なデータの整備、2030年の削減目標達成に向けたロードマップ・計画策定、そして SBT 申請手続き等をサポート。今般、同社は SBT 認証の取得に至りました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社加平様の概要】

所在地	大阪府泉佐野市日根野4165
代表者	田所 茂和 様
業種	合成皮革製造業
資本金	1,000万円
従業員数	125名（2023年4月時点）
設立	1989年1月



【合成皮革製品】